

カキ生育情報

千葉県

平成19年11月号

【10月の気象】

平均気温は、平年に比べ第2、第6半旬が高かったが、他の4半旬は1.4～0.6 低く推移し、月平均では17.7 で平年より0.3 低かった。

降水量は、第6半旬が台風20号の影響により平年より多く、他の5半旬は降雨が少なかった。月合計は216mmで平年に比べ34mm少なかった。日照時間は、第5半旬のみ平年よりも多く、その他の半旬は平年と同等または少なく、月合計では128時間で平年よりも9時間少なかった。

表1 平成19年10月の気象(暖地園芸研究所)

月	半旬	平均気温()		降水量(mm)		日照時間(hr)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年
10月	1	19.2	20.5	2	41	18	20
	2	19.0	18.8	32	70	17	20
	3	17.9	18.6	4	35	14	21
	4	16.4	17.8	23	46	22	22
	5	15.7	16.3	0	30	32	24
	6	18.0	16.1	157	28	24	29
合計/平均		17.7	18.0	216	250	128	137

【樹及び果実の生育】

暖地園研における果実の発育は、松本早生富有、富有ともに昨年と同様に平年を大きく下回った(表2)。

松本早生富有、富有とも、収穫前にへたすき、カキヘタムシガによる食害、カメムシ類による吸汁害、などの原因で樹上軟化する果実が多かった。特にカキヘタムシガによる食害が多く、また早生品種では少なかったカメムシ類の吸汁害が多かった。

収穫始めは、松本早生富有が10月9日で平年よりも4日早く、昨年とほぼ同じであった。富有は10月18日で平年よりも10日早かった。果実の発育が遅れたまま成熟期に入ったために昨年と同様に果実径は小さかった。

市原市の松本早生富有の発育も遅れており、収穫日は昨年よりも1週間程度遅れると考えられる。目立つ病虫害はないが、台風の影響で8割以上の葉が落葉した。

表2 果実の発育(平成19年10月30日)

品種	調査地	横径(cm)			縦径(cm)			果径指数		
		本年	昨年	平年	本年	昨年	平年	本年	昨年	平年
松本早生	市原市	7.4	-	-	5.2	-	-	1.42	-	-
富有	暖地園研	7.6	7.7	8.4	5.5	5.8	6.0	1.37	1.34	1.41
富有	暖地園研	7.8	7.8	8.3	5.9	6.0	6.2	1.33	1.30	1.33

注1) 暖地園芸研究所における平成2年から16年間の平均値

2) 暖地園芸研究所における松本早生富有および富有のデータは10月に収穫した果実データを含む。

[11~12月の作業の要点]

施肥

基肥の施用時期である。土壌中での肥料の分解や浸透を促すため、地温があまり下がらない年内に行う。西村早生では11月下旬~12月上旬に、松本早生富有、富有では12月上旬までに行いたい。肥料の効果が生育期に安定して現れるよう、有機質肥料や有機配合などを主体に、全量を全面散布する。施用量は、年間施用量の70%程度とする。基肥の10a当たり標準施用量は、成分量で窒素、りん酸、加里とも西村早生では各10kg、松本早生富有、富有では各12kgを目安とするが、肥沃地や樹勢の強い園では、これより控える。

病害虫防除

カキノヘタムシガや枝幹害虫類の発生が多い園では、幼虫を捕殺するため、落葉直後に粗皮削りを行い、中に潜んでいる幼虫を殺す。粗皮削り後は枝幹保護剤を塗布するとよい。また、落葉病やうどんこ病の伝染源を除去するため、落葉は集めて園外へ持ち出すなどして処分する。

《生育情報の問い合わせ先》

千葉県農業総合研究センター暖地園芸研究所果樹研究室

TEL 0470-22-2961

果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でもご覧いただけます。 <http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/>